

おまかせ計画の セキュリティ6軸

現場の情報を、安全に・安心して共有するために

おまかせ計画は、現場で使いやすさを保ちながら、
情報の持ち方・見せ方・運用体制まで含めて
安全に管理する情報共有システムです。



国内サーバーで安全管理



ICTキャラバン隊が運用・対応



危ない情報は
置かない・持たない



1

パスワード管理



強固なパスワードと
定期的な更新で、
不正アクセスを防止

2

抑止



外部共有を
抑止する仕組みで
意識づけ

3

記録



アクセス元や
閲覧情報を
必要に応じて記録

4

検知



外部流入や
異常アクセスに
気づける仕組み

5

通知



異常や不正の兆しを
いち早く通知

6

即時対応



万が一の際に
すぐ対応できる
体制を整備



ICTキャラバン隊が現場と連携し、迅速な運用・緊急対応をサポートします

セキュリティ6軸の考え方 ①

1 パスワード管理 / 2 抑止

1 パスワード管理



強固なパスワードと定期更新で、不正アクセスを防ぎます。

- 推測されにくいパスワードを設定
- 定期的に見直し・更新
- 共有パスワードは必要最小限で管理
- 退場・異動時も見直しを実施

運用イメージ

初回配布 → 定期変更 → 不要時はすぐ変更

2 抑止



外部共有を抑止する仕組みで、利用者の意識づけを行います。

- 外部共有・SNS投稿・印刷などのルールを明示
- 初回同意表示で注意喚起
- スクリーンショットや無断転送を抑止
- 見せてよい範囲を明確化

ポイント

使う前のルールづくりで、リスクを未然に防ぐ



まずは『入る前・使う前』の管理で、情報漏えいのきっかけを減らします。

セキュリティ6軸の考え方 ②



国内サーバー
で安全管理



ICTキャラバン隊
が運用・対応



危ない情報は
置かない・持たない

3 記録 / 4 検知



3 記録

必要に応じてアクセス元や閲覧情報を記録し、確認できる状態をつくります。

- アクセス元や閲覧状況を把握
- トラブル時の確認材料に活用
- 運用改善の参考にできる
- 必要以上に個人情報を持ちすぎない

記録の目的

何かあった時に、振り返れるようにする



4 検知

外部流入や異常アクセスに気づける仕組みを持ち、早期発見につなげます。

- いつもと違う流入や急増を確認
- 特定ページへの集中アクセスを把握
- 外部サイト・SNSからの流入傾向を確認
- 異常の兆しを早めに見つける

活用イメージ

アクセス解析を見て、
不審な動きを早期に発見



『記録する』『気づく』の仕組みで、見えにくいリスクを見える化します。

セキュリティ6軸の考え方③

5 通知 / 6 即時対応

5 通知



異常や不正の兆しを、関係者へいち早く知らせる体制をつくります。

- ✓ 不審な流入や共有の兆候を確認
- ✓ 関係者へ素早く連携
- ✓ 日々の確認ルールを決めておく
- ✓ 早い知らせが被害の拡大を防ぐ

通知の目的

気づいた情報を止めずに、
すぐ共有する

6 即時対応



万が一の際に、すぐ動ける
運用体制を整備します。

- ✓ 公開停止やパスワード変更をず実施
- ✓ 掲載内容の修正・非表示に対応
- ✓ 問い合わせや現場連携にも迅速対応
- ✓ ICTキャラバン隊が運用・緊急対応を支援

対応イメージ

異常発見 → 連絡 →
一時停止・修正 → 再開判断



『知らせる』『すぐ動く』までを含めて、安全運用を支えます。



基本方針：危ない情報は置かない・持たない